

# 日本放送協会 理事会議事録

(2021年5月11日開催分)

2021年 5月28日(金) 公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2021年5月11日(火) 午前10時30分～10時45分

<出席者>

前田会長、正籬副会長、松坂専務理事、板野専務理事、  
角専務理事、若泉理事、松崎理事、小池理事、田中理事、  
林理事、児玉理事・技師長、伊藤理事

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

前田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

## 1 審議事項

(1) 退任役員の退職金について

## 2 報告事項

- (1) 2020年度契約・収納活動結果
- (2) 地域放送会館の建替促進に向けて
- (3) 放送番組審議会議事録(資料)

## 3 審議事項

(2) 第1377回経営委員会付議事項について

## 議事経過

### 1 審議事項

#### (1) 退任役員の退職金について

(秘書室)

2021年4月24日付で退任した児野昭彦前専務理事・技師長と中田裕之前専務理事に対する退職金については、「会長、副会長および理事の退職金支給基準」に基づき、退職金を基準のとおり支給したいと思っておりますので、審議をお願いします。

本件が了承されれば、本日開催の第1377回経営委員会に諮ります。

(会長)                   ご意見等がありませんので、原案どおり了承し、本日開催の第1377回経営委員会に諮ります。

### 2 報告事項

#### (1) 2020年度契約・収納活動結果

(営業局)

2020年度の契約・収納活動の結果について報告します。

まず、第6期(2月・3月)の当年度分受信料収納額は1,151.7億円で、前年度同期を41.3億円下回りました。2020年度の年間累計収納額は6,869.7億円となり、前年度に比べ、192.6億円下回りました。

第6期の前年度分受信料回収額は2.5億円で、前年度同期を0.2億円下回りました。年間累計は42.8億円と、前年度に比べ12.5億円下回りました。第6期の前々年度以前分回収額は5.6億円で、前年度同期を1.0億円下回りました。年間累計は31.1億円となり、前年度に比べ25.6億円下回りました。

次に、第6期の契約総数の増加状況は、取次数が前年度同期を10.4万件下回り、減少数は1.7万件下回ったため、差し引きの増加数は前年度同期を8.7万件下回る6.9万件的減少となりました。年間累計増加数は42.9万件的減少で、前年度を86.0万件下回りました。3月末の受信契約件数は4,169.3万件となりました。

第6期の衛星契約の増加状況は、取次数が前年度同期を11.8万件下回り、減少数が0.1万件上回ったため、差し引きの増加数は前年度同期を11.9万件下回る3.9万件の減少となりました。年間累計増加数は16.3万件の減少で、前年度を77.8万件下回りました。3月末の衛星契約件数は2,207.4万件となり、契約数全体に占める衛星契約の割合は、52.9%となりました。

また、第6期の口座・クレジット払等の増加数は前年度同期を6.7万件下回る2.3万件の減少となりました。年間累計増加数は54.8万件の減少で、前年度を87.4万件下回りました。3月末の口座・クレジット払等の利用率は90.3%となりました。

第6期の未収削減は、前年度同期を3.5万件下回る0.7万件の削減となり、年間累計では42.7万件下回る38.7万件の削減となりました。3月末の未収現在数は、110.6万件となりました。

最後に、第6期の支払数増加は、前年度同期を12.2万件下回る7.6万件の減少となり、年間累計は128.7万件下回る81.6万件の減少となりました。

2020年度末支払率は速報値になりますが81.0%となりました。今後、各種統計の公表に伴い、受信契約対象数を見直し、最終的な支払率は2020年度決算にあわせて公表を予定しております。

本件は、本日開催の第1377回経営委員会に報告します。

## (2) 地域放送会館の建替促進に向けて

(経営企画局・経理局・技術局)

地域放送会館の建替促進に向けて、について報告します。

「スリムで強靱な新しいNHK」を目指し、地域放送会館建設に関する経営の意思決定の迅速化を図ります。

「会館建設委員会」に代わる、新しい意思決定の仕組みを導入し、計画策定の手順・プロセスの見直しを行うため、「放送会館建設の基本方針」を示します。

1. 「スリムで強靱な新しいNHK」を目指し、コンパクトでありながらローカルサービスや緊急報道など地域の情報発信強化に資する放送会館を実現する。

2. 標準面積など、これまでの考え方を見直し、地域性や立地など、

置かれた条件下で、放送局の役割を果たすために適切な機能・規模を追求する。

3. 建物や設備については、将来のサービス規模・業務実施体制を見据え、経済合理性を十分踏まえた整備内容とし、協会の資産量削減を図る。

以上の基本方針の下、経営の意思決定の迅速化を図るため、「会館建設委員会」に代わる、スリムな意思決定の仕組みを導入し、責任の所在を明確化します。

(会 長)            実際に、多くの地域放送会館の老朽化が進んでいます。会館建設に関する、経営の意思決定の迅速化を図るために、新たな仕組みを導入し、責任の所在を明確にしてほしいと思います。また面積や設備などは、全国一律ではなく、地域に適した形で行ってください。

### (3) 放送番組審議会議事録（資料）

(編成局・国際放送局)

編成局と国際放送局から、中央放送番組審議会、国際放送番組審議会、地方放送番組審議会（関東甲信越、近畿、中部、中国、九州沖縄、東北、北海道、四国）の2021年3月開催分の議事録についての報告。

注：放送番組審議会の内容は、NHKのウェブサイト「NHKオンライン」の「経営に関する情報」に掲載しています。

## 3 審議事項

### (2) 第1377回経営委員会付議事項について

(経営企画局)

本日開催の第1377回経営委員会の付議事項について、審議をお願いします。

付議事項は、議決事項として、「退任役員の退職金について」、報告事項として、「2020年度契約・収納活動結果」についてです。

(会 長)            ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2021年 5月24日

会 長 前 田 晃 伸